

平成29年2月3日

関係各位

公益財団法人原子力安全研究協会

平成28年度北海道「原子力災害医療研修（安定ヨウ素剤）」
開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の諸活動に関しましては、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では北海道より「北海道地区原子力災害医療ネットワーク協議会・調査研究業務」を受託しているところですが、本事業の一環として、住民への配布（事前配布、緊急配布）に必要な知識、説明手法等の習得を目的とした標記研修を下記のとおり開催いたします。

つきましては、本研修に、関係者のご参加を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

1. 日 時：平成29年3月3日（金）9:30～15:30（受付9:00～）
2. 会 場：北海道後志総合振興局（北海道虻田郡倶知安町北1条東2丁目）
3. 対象者及び募集人員：住民への配布（事前配布、緊急配布）に携わる医師、薬剤師、看護師、保健師、事務職員等及び地域の開業医、勤務医等 50名程度
4. 受講料：無料（ただし、事前登録制）
5. 申し込み方法：参加申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて、平成29年2月22日（水）までに当協会までご送付下さい。申込締切後、「参加登録票」をFAXにてお送りいたします。なお、参加申込み数が募集人員を超過した際には、受講を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

6. プログラム

- 9:30～ 9:35 開会
- 9:35～10:25 講義 1 放射線に関する総論
- 10:25～10:35 休憩
- 10:35～11:25 講義 2 原子力災害医療の総論
- 11:25～12:25 休憩
- 12:25～13:05 講義 3 安定ヨウ素剤の服用と効果
- 13:05～13:15 休憩
- 13:15～15:05 演習 安定ヨウ素剤の事前配布と緊急配布
- 15:05～15:25 質疑応答
- 15:25～15:30 閉会・アンケート

7. その他

- ・講義 3 については、「安定ヨウ素剤の配布・服用に当たって」原子力規制庁原子力災害対策・核物質防護課（平成25年7月19日作成、平成28年9月30日修正）に基づいて行いますので、事前にご確認下さいますようお願い申し上げます（URLは以下を参照）。

http://www.nsr.go.jp/activity/bousai/measure/iodine_tablet/index.html

- ・受講料無料（交通費、宿泊費、昼食代等の参加経費は参加者でご負担願います）
- ・テキストは当日配布します。

以上

◎お問い合わせ・お申し込み先：

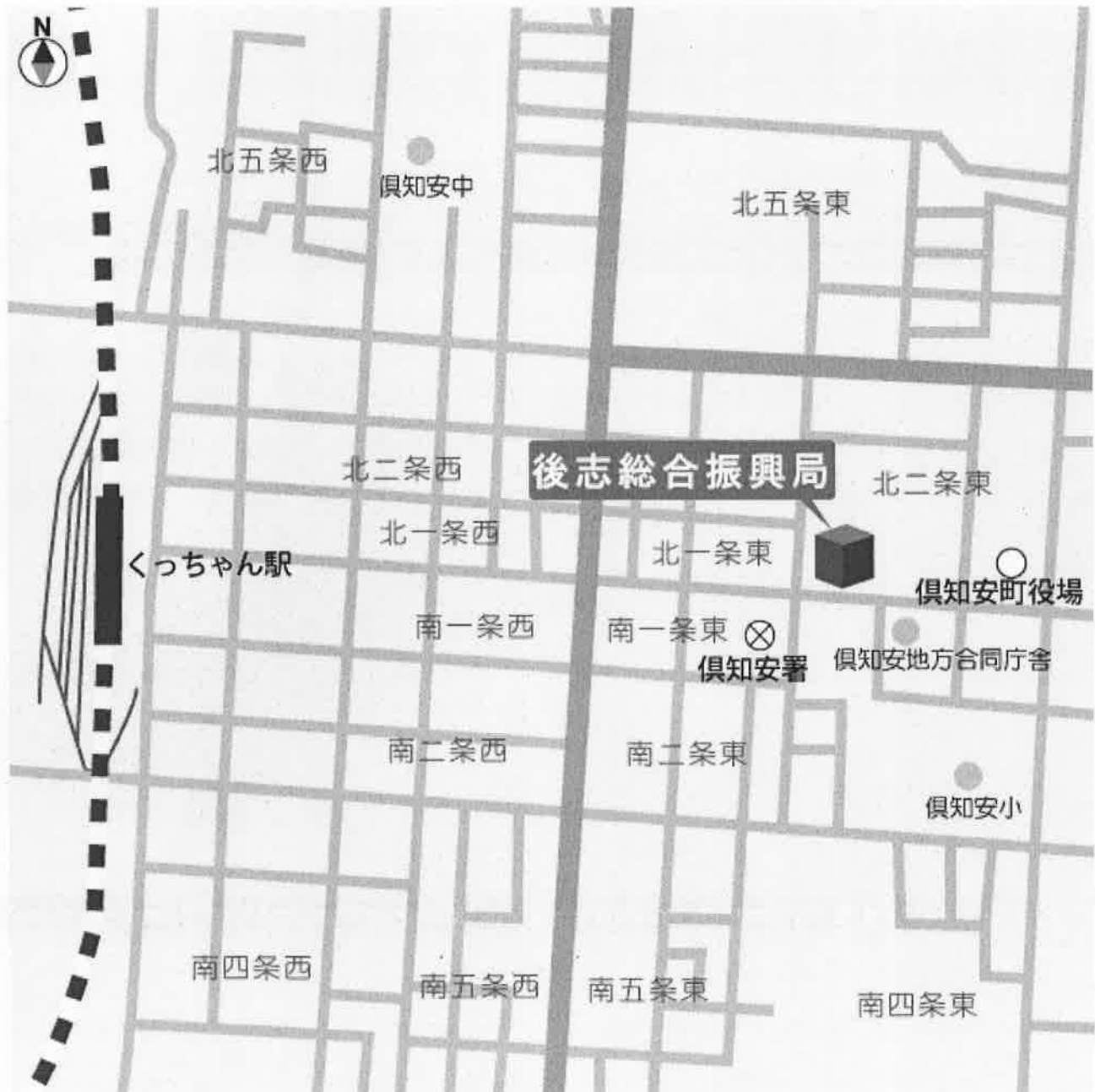
公益財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 西本

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番1号 TEL：03-5470-1982 FAX：03-5470-1978

北海道「原子力災害医療研修（安定ヨウ素剤）」

会場のご案内

平成 29 年 3 月 3 日（金） 9:30～15:30



北海道後志総合振興局 （2階 講堂）

（住所：北海道虻田郡倶知安町北1条東2丁目、電話：0136-23-1300）

<交通アクセス>

JR 倶知安駅から徒歩約 15 分

北海道「原子力災害医療研修(安定ヨウ素剤)」 参加申込書

公益財団法人 原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 西本 あて
〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号
FAX :03-5470-1978

(ふりがな) 申込者氏名:	年齢: 歳	性別: <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
所属機関:		
部署:	役職・職種:	
勤務先住所:(〒 -)		
勤務先 電話番号:	FAX番号:	
E-mail:		
職務内容:		
原子力災害時の役割:		

◎必要事項を記入の上、上記宛先までFAX又は郵送にてお送り下さい。
(2月22日(水)×切)

◎申込締め切り後に、折り返し回答書をFAXにてお送りいたしますので、太線枠内
(特にFAX番号)は可能な限りご記入下さい。

◎ご記入いただきました個人情報、当研修会業務以外には使用いたしません。